

成果の説明書

(氏名) 高橋 栄作	(学部) 地域政策学部 地域づくり学科
1 重要事項 (口頭発表) 国内学会 1. 「XR を活用した英語会話」 単独 日本教育工学会 2024 年 春季全国大会 2024 年 3 月 2 日 2. 「津軽弁の音象徴と感覚間相互作用」 単独 2023 年度日本比較文化学会 東北支部大会 2023 年 9 月 9 日 3. 「音読量が英語力に与える影響の検証」 共同 2023 年度日本比較文化学会 東北支部大会 2023 年 9 月 9 日 4. 「メタバースでのコミュニケーションは、7%-38%-55%ルールに従うのか？」 単独 2023 年度 日本比較文化学会東北支部総会・東北支部研究大会 2024 年 3 月 20 日 国際学会 1. 「津軽弁の音象徴」 単独 日本比較文化学会第 45 回全国大会・2023 年度国際学術大会 2023 年 5 月 20 日 2. 「GIGA スクール構想下における公立中学校生徒の ICT 機器使用状況と意識に関する調査」 共同 日本比較文化学会第 45 回全国大会・2023 年度国際学術大会 2023 年 5 月 20 日 (学術論文) 「教育 DX の現状分析と変容—教授法に注目して—」 単著. 地域政策研究 26 (4) 2024 年 3 月 (学会活動) 1. 日本比較文化学会東北支部長 2. 日本比較文化学会理事 3. 外国語メディア学会 (LET) 関東支部認知科学研究部会委員 4. 外国語メディア学会 (LET) 関東支部大会運営委員 (教育) 2004 年より実践している ICT を活用した語学教育を学習者相互の学び合いが起こるように設計・実施した。 (学生指導) 陸上競技部の監督として学生指導をおこなった。 第 100 回 東京箱根間往復大学駅伝競走予選会出場 於) 陸上自衛隊立川駐屯地 第 6 回 高崎経済大学長距離記録会主催 於) 高崎市浜川運動公園陸上競技場 第 16 回 高崎経済大学競技会主催 於) 高崎市浜川運動公園陸上競技場 など	

2 その他の事項

財団法人 群馬陸上競技協会理事

高崎市陸上競技協会理事

3 次年度以降の計画・抱負

前年度に続き以下を計画・抱負とする。

1. 認知・神経科学を言語獲得・習得研究に応用していきたい。
2. 理論言語学の枠組みで、言語獲得・習得のメカニズムを解明したい。
3. 教育 DX 化の調査をおこなう。
4. メタバースを使った英語学習の効果の検証をおこなう。
5. Chatbots を用いた英語会話の効果の検証をおこなう。
6. 部活動を通して学生の「肉体」「精神力」の強化をおこないたい。